

## 消防の課題を解決する AI を活用した技術提案の募集

消防庁では、令和 8 年 3 月に策定した「消防技術戦略ビジョン<sup>※1</sup>」を踏まえ、重点分野として、「AI の活用による高度な判断支援」及び「ロボット・ドローンの活用による活動可能範囲の拡大」を推進しているところです。

このたび、消防の課題を解決する AI を活用した技術提案を以下のとおり募集することとしたのでお知らせします。

今後、消防本部と AI 関連企業のマッチングが成立した際は、消防庁及び GENIAC<sup>※2</sup> の支援のもとで、消防分野における AI 技術の活用を推進していくことを想定しています。

※1 [https://www.soumu.go.jp/main\\_content/001064554.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/001064554.pdf)

※2 [https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/geniac/index.html](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/geniac/index.html)

### 1 募集期間

令和 8 年 6 月 2 4 日（水） ～ 7 月 3 1 日（金） 1 2 時まで

### 2 募集する AI を活用した技術のイメージ

- ① 119 番通報の自動応答等
  - ・ 119 番通報の内容を AI が即時に分析し、指令員に必要な対応を提案
- ② #7119 の自動応答等
  - ・ AI による 119 番通報や #7119 の自動応答・会話分析による業務の効率化
  - ・ AI を活用した救急隊運用最適化や報告書作成
- ③ 現場指揮活動の判断支援
  - ・ 大量の災害情報を分析して、被害箇所や要救助者の数等を迅速に把握・予測し、消防庁や自治体における必要な対応を提案
- ④ 建物等の防火対策の支援
  - ・ 図面などから法令基準に適合しているかの判断を支援
  - ・ 類似する過去の事例を踏まえた運用を提案
- ⑤ AI ロボティクスの活用
  - ・ 倒壊した建物内の瓦礫等の狭隘空隙に進入して要救助者を搜索
  - ・ CBRNE テロが発生した建物内のガス濃度等を検知し、取り残された要救助者を搜索
  - ・ 危険な現場で消火活動を実施

### 3 応募条件

民間企業等の団体で応募してください。

個人での応募はご遠慮ください。

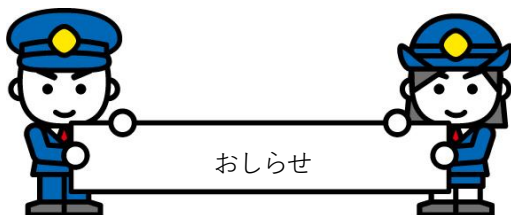
### 4 事業の流れ

- ① 消防の課題解決につながる AI 技術について、企業からの提案を募集
- ② 提案企業によるプレゼン会（令和8年8月25日（火）にリモートで実施予定）を開催し、消防本部等のユーザー機関とのマッチングを実施  
※応募数が多い場合は、消防庁にてプレゼン会に参加する企業の選考をします。
- ③ マッチングが成立した提案については、消防庁および GENIAC が実施する支援事業への応募を促し、採択された際には伴走支援を開始

### 5 応募方法

以下の Web 入力フォームから、必要情報を入力してください。なお、他の提出方法（持参・郵送・FAX・電子メール等）は受け付けませんのでご注意ください。

URL → <https://forms.office.com/r/gwSynYz4XR?origin=lprLink>



< 担当 >

消防庁技術戦略室

中嶋 ・ 関 ・ 佐々木 ・ 勝田

Tel : 03-5253-7541

Mail : gisei2\_atmark\_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を

「\_atmark\_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。